

2026年度
応用化学生物学科 2年次生
後期説明資料

応用化学生物学科教務委員
小澤・森川

内容

1. 成績表確認する上での注意事項
 - 1.重要事項
 - 2.単位について
 - 3.単位数
 - 4.CAP制
 - 5.ご注意いただきたいこと
2. 進級や卒業に関して
3. 成績表について
4. 連絡・相談先

重要事項

保護者の方に、よく見ていただきたいこと

- その学年・学期(前期 or 後期)の
必修、選択必修科目
➡ 合格しているか?
評価: S, A, B, C, N=合格
E, X=不合格
- その学年・学期(前期 or 後期)の各学期
ごとの単位数
➡ 約20単位あるか?

単位について

●2年前期までの成績

👉 今ここ

合計単位数

60単位以上

約50単位

45単位以下

→

まあ安心

→

今後要注意

→

黄色信号

←

すべて合格している

←

1～2科目不合格

←

3科目以上不合格



黄色信号:「担任とよく相談しなさい」とお伝えください

保護者から、連絡いただいても結構です

●今後

2年生後期の成績で4年で卒業できる
かが大きく決まる

単位数 (このペースでいくと)

2年前期までの
単位合計

2年生終了時

3年生終了時
(=3年間)

半期の単位数

 **今ここ**

20単位ペース	60単位	→	80	×1.5 →	120
17単位ペース	51	→	68	→	102
15単位ペース	45	→	60	→	90

1年生

2年

3年

4年

**目標:3年終了時に117単位
最低104単位**

平均**40**単位

40

37

7

3年生終了時に104単位未満の場合 留年

(注)104単位は最低限の単位 → おすすめできません。実際には、3年終了時に117単位取らないと、4年時に授業が残り就職活動や大学院進学に過度な負荷がかかります。

CAP制

注意点

半期(前期または後期)および年間に履修登録出来る単位数は上限があります

2025年度入学生は

半期: **24** 単位

年間: **44** 単位

が上限となっています

CAP外科目(CAP制の適用を受けない科目)もありますが、
これに頼らない単位取得計画が理想的です

ご注意していただきたいこと

(1)担任はいますが、大学では決まったホームルーム時間はない

(2)授業は14回あるが、出席10回＋欠席4回までOKではない

学生諸君は

- ・出席10回以上出ていれば単位をもらえる
- ・病欠は欠席扱いにならない

と勘違いしていることが多い

(1)担任はいますが、大学では決まったホームルーム時間はない

(2)授業は14回あるが、出席10回＋欠席4回までOKではない



2年前期までの単位数が 45単位以下 → 黄色信号
「担任とよく相談しなさい」と学生にお伝えください

学生は、曜日時限に応じて、色々な教室で授業
応用化学生物学科教員だけの授業でなく、文系や語学の授業もあり
→ 学生と会えない場合も多々あり



電話やメールで連絡しますが、連絡が取れない学生も。。。。
(話し合いが必要な学生ほど、この傾向が強い)

学生が教員を訪問・連絡するよう、保護者の方からもお伝えください(単位不足、相談事)。
早めに相談することが、留年や退学を防ぐために重要！

(1)担任はいますが、大学では決まったホームルーム時間はない

(2)授業は14回あるが、出席10回＋欠席4回までOKではない

⑧成績評価と出欠席の関係

授業の出席は、3分の2以上が必要

授業の出席が3分の2以上に達していないと
修了認定（単位）を受ける資格が与えられない

↓
不合格（評価X）

3分の2（10回）出席すれば
必ず単位が出るわけではありません

欠席多（～4回）だと、不合格多発

- 平常点が足りない
→ 成績の一部～かなりを占める
- テストの点数が十分取れない
→ 授業内容を十分理解できない

出席（または 課題提出）が何よりも重要

欠席数が（14回中）2～3回になると、
授業の合格率（＝単位取れる）がぐっと下がる

進級や卒業に 関して

単位数の目標

理想的には
3年終了時
117単位

卒業: 124単位以上

1年	2年	3年	4年
40	40	37	7

👉 今ここ

卒業研究
とゼミ科目

3年終了時に104単位未満の場合
留年

(注)・本学科では3年終了時まで、原則留年はありません。これは単位の修得状況にかかわらずません。

- ・104単位は最低限の単位 → おすすめできません。実際には、117単位取らないと、4年時に授業が残り就職活動や大学院進学に過度な負荷がかかります。

2年の授業の特徴

2年次は1年と比べ専門科目が多くなる
授業が専門色が強くなり、内容が深掘りされる

学生は各コース、3コースのうち

応用化学(略称:C)

応用バイオ(略称:B)

生命科学(略称:L)

のどれかに所属しています

2年次の単位取得状況が今後の学修・将来に影響します

2年後期の授業例:

C:「環境科学」「医薬有機合成入門」「化学と生活入門」「エネルギー化学入門」

B:「遺伝子工学」「応用微生物学」「機器分析」

L:「進化生物学II」「分子生物学」「バイオ物理化学II」「基礎医学」

成績表について

・詳細は教務課発信のスライドからも確認できます。

学業成績表

保護者各位におかれましてはご清栄のこととお慶び申し上げます。
さて、あなた様が保護者となっております学生の学業成績を
下記のとおりご報告申し上げます。

132 下 9月28日 作成

卒業生は本学以外の公的機関に提出する証明書類として転用することとなります。

入	学	2019年 4月 1日
---	---	-------------

科目名	必修	単位	評価	年度	学期	担当教員	科目名	必修	単位	評価	年度	学期	担当教員	科目名	必修	単位	評価	年度	学期	担当教員
◆ 共通基盤教育 ◆							インターネット技術	選	2	○				塩川 茂樹						
○ 導入 Ⅰ	必	1	C	2019	前	山尾 忠弘	Web技術	選	2	○				北尾 光司						
○ 人文社会系	必	2	B	2019	前	三浦 直子	通信工学	選	2	B	2020	前	前	須賀 弘道						
現代社会課題	選	2	C	2020	前	三浦 直子	マルチメディア処理	選	2	B	2020	前	前	岡崎 幸隆						
○ 人文社会系 a群	選	2	C	2020	前	三浦 直子	情報セキュリティマネジメント	選	2	○				白竹 潤						
暮らしの経済	選	2	B	2020	前	三浦 直子	メディア表現工学	選	2	○				湯浅 敏道						
少子高齢化と社会問題	選	2	C	2019	後	三浦 直子	情報セキュリティと法制度	選	2	○				島井 美幸						
マスメディア論	選	2	C	2019	後	佐川 美智	情報理論	選	2	○				海野 浩						
芸術論	選	2	F	2019	後	鎌倉 早百	ソフトウェア工学	必	4	A	2020	前	前	頼林 克啓						
現代社会の心理学	選	2	○				情報ネットワーク基礎Ⅰ	必	4	○				頼林 克啓						
○ 人文社会系 b群	選	2	○				情報ネットワーク基礎Ⅱ	必	4	○										
心理学	選	2	○																	
健康スポーツ系	選	1	A	2019	前	坂部 崇政														
健康・スポーツ科学実習Ⅰ	選	1	A	2019	前	坂部 崇政														
○ 英語基礎系	選	2	C	2019	前	武田 寿恵														
英語Ⅲ	選	2	C	2019	前	武田 寿恵														
英語Ⅳ	選	2	C	2020	前	田中 寛大														
英語Ⅴ	選	2	○			武川 友幸														
英語Ⅵ	選	2	○																	
○ 言語応用系	選	2	C	2019	前	大木 信吾														
総合英語読解	選	2	C	2019	前	岡崎 幸隆														
日本語表現技術	選	2	X	2020	前	松下 健一														
プレゼンテーション技術	選	2	○			山本 崇広														
○ 数理情報系	必	2	B	2019	前	海野 浩														
身の回りの数学	必	2	A	2019	前	高橋 正雄														
実感する科学Ⅰ	必	2	C	2019	前	塩川 茂樹														
情報リテラシー	必	2	C	2019	前	塩川 茂樹														
○ キャリア系	必	1	N	2019	前	井上 哲理														
キャリア設計	必	2	N	2019	後	金井 徳来														
○ 専門教育科目 ◆																				
○ 専門基礎導入	選	2	C	2019	前	米田 二良														
数理論理学	選	2	C	2019	後	藤森 雅巳														
線形代数学Ⅰ-b	選	2	B	2019	前	伊藤 伸也														
情報と文化	選	2	B	2019	前	岩田 一														
○ 専門基礎	選	2	S	2019	前	井上 哲理														
情報ネットワーク工学Ⅰ	選	2	A	2019	後	井安 敦														
情報ネットワーク概論	選	2	A	2019	後	丸山 光														
情報ネットワーク工学Ⅱ	必	2	C	2019	後	岡本 剛														
情報ネットワークリテラシー	選	2	B	2019	後	岡本 剛														
情報セキュリティ概論	選	2	B	2019	後	岡本 剛														
情報ネットワーク導入Ⅰ	必	4	C	2019	前	白竹 潤														
情報ネットワーク導入Ⅱ	必	4	B	2019	後	岡本 剛														
○ 専門	選	2	B	2020	前	岡本 剛														
ネットワーク工学	選	2	C	2020	前	岡本 剛														
インターネットアプリケーション	選	2	C	2020	前	岡本 剛														

集計欄の見方は次ページをご覧ください

評価【合格】S/A/B/C/N 【不合格】E/X/D

年度/学期欄が【2021 前】が 今学期の成績となります
評価欄が「○」は2021年度後期履修科目または成績判定中

必→必修科目は必ず合格(修得)する必要のある科目です。
不合格の場合は次年度以降の履修に支障がでることがあります。(時間割が重複するなど)

ア:卒業する為に必要な単位数
イ:修得(合格)済単位数
ウ:卒業する為に不足している単位数
エ:卒業研究に着手する為に不足している単位数
オ:履修中の単位数
カ:卒業研究に着手する為に不足している科目数
キ:成績を数値化したもの
● 学期末→2021前期GPA 累計→今学期までの累計GPA

次ページ

この各成績

「必」となっている科目が合格か確認してください

S, A, B, C, N は合格
E, Xは不合格

前ページ 右下の拡大

縦 合計
横 総合計

の交差点の数字を確認！

単位数  今ここ

60単位以上 まあ安心
約50単位 要注意

45単位以下 黄色信号

区 分	卒業要件	修 得 単 位					合計	注1 卒業不足		履修中
		1年	2年	3年	4年	認定				
導入系	1	1					1			
倫理系	2							2		
人文社会系	10	6	4				10	4		2
倫理人社自由	2									
健康コース系	1	1					1			
英語基礎系	4	2	1				3	1		1
言語応用系	3	3					3			2
数理情報系	6	6					6			
キャリア系	3					3	3			
共通基盤選択	-									
共通基盤合計	32	19	5			3	27	7		5
専門導入必修	-									
専門導入選必	-									
専門導入選択	-	6					6			
専門基礎必修	10	10					10			
専門基礎選必	-	8					8			
専門基礎選択	-		4				4	20		4
専門 選必	-									
専門 選択	-						10			12
専門教育選択	11							17	22	
任意	17							15		
総合計	124	43	19			3	65	59	39	21

卒業要件の区分ごとの必要な単位数は学科/コースでそれぞれ設定が違います

卒研着手条件科目不足科目数 (3)
GPA 学期末 (1.86) 累計 (1.71)

●3年生終了時までに(0)にしないと卒業研究に着手できません=卒研未着=留年

当教員 神奈川 太朗

【着手者:指導教員】【1~3年生:クラス担任】看護学科は1~4年生のクラス担任

後期科目の履修修正

■ 特別科目

- 次のように不合格+単位未修得者のために 特別授業あり！

「スタディスキル」 → 「(特)スタディスキル」がオンデマンド

下記のような対応も必要。

修正前にクラス担任と
よく相談を推奨

上の(特)科目を追加で履修登録する
履修登録 年間~上限44単位に近い⇒ 既に登録した後期科目
のいずれかを要キャンセル

連絡・相談先

・学業面での不安・心配に関しては

各担任に連絡・相談ください(学籍番号によって担任が決まっています)。

1組:2515001～2515029	1組担任:大庭(おおば)武泰 メール:ohba@chem.kanagawa-it.ac.jp 電話:046-291-3327(直通)
2組:2515030～2515057	2組担任:清水(しみず)秀信 メール:shimizu@bio.kanagawa-it.ac.jp 電話:046-291-3088(直通)
3組:2515058～2515090	3組担任:山村(やまむら)晃 メール:yamamura@bio.kanagawa-it.ac.jp 電話:046-291-3274(直通)

・学生生活などの不安・心配に関しては

上記に加えて

学生相談室があります。

メール:sodan@kait.jp

電話:046-291-3038(直通)